

# 新宮川水系 市田川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

1. 説明文  
(1) この図は、新宮川水系市田川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の熊野川・相野谷川・市田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/100程度（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100程度（1%程度））の降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川、市田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等  
(1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所  
(2) 指定年月日 令和5年3月16日  
(3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第140号  
(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項  
(5) 対象となる〔洪水予報河川/水位周知河川〕 新宮川水系市田川（実施区間：左岸：和歌山県新宮市新宮字下田4259番地先の市道橋から熊野川合流点まで。右岸：和歌山県新宮市新宮字下田4529番地先の市道橋から熊野川合流点まで。）  
(6) 指定の前提となる計画降雨 市田川の下地点上流域の1時間降雨量133mm  
(7) 関係市町村 和歌山県新宮市



紀宝町

新宮市

凡例  
浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

1:20000  
500 0 500 1000 1500 m